

～おしえて!! 認知症～ =第3回=

## 「相談から見える認知症の推移」

市内には、介護サービスの利用や高齢者の総合相談の窓口があります。

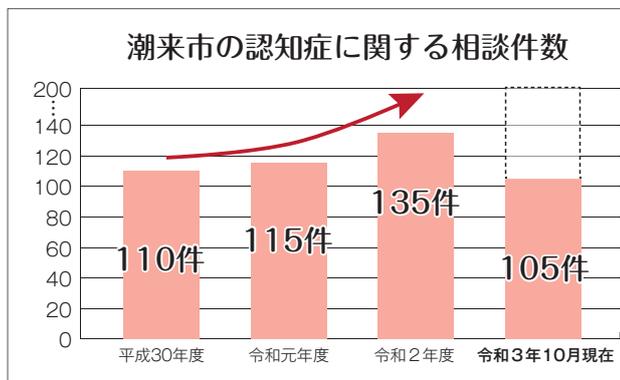
**潮来市地域包括支援センター**  
(潮来市社会福祉協議会 内)  
☎ 63-1288  
平日 午前8時30分～午後5時15分

**潮来市高齢者総合相談センター**  
(デイサービスセンター白鳥 内)  
**あやめ**  
担当地区：延方・津知・大生原・日の出・大洲  
☎ 80-2223 24時間365日体制

**潮来市高齢者総合相談センター**  
(特別養護老人ホーム福楽園 内)  
**福楽園**  
担当地区：潮来・十番・十四番・牛堀・八代  
☎ 64-6767 24時間365日体制

寄せられる相談の中で、認知症に関するものは、年々増え続けています。

このように、認知症への関心が高まっている中で、相談機関や認知症カフェ、市立図書館の認知症書籍コーナーを活用いただき、「認知症」を正しく理解しながら、誰もが住み慣れた地域で暮らしていけるようにしていきましょう。



### 認知症カフェ「いたこハートカフェ」次回開催予定

**日時**：2月9日(水) 午後2時～3時30分

**定員**：10人(要予約)

**場所**：グループホームこころ内「カフェつぐみ」  
潮来市日の出1-21-1

**申込み**：グループホームこころ ☎80-9055

12月の参加者は2人でした🍷(^^♪

## 潮来市消費生活センターからのお知らせ

出典：独立行政法人 国民生活センター

# SNSをきっかけとした消費者トラブル

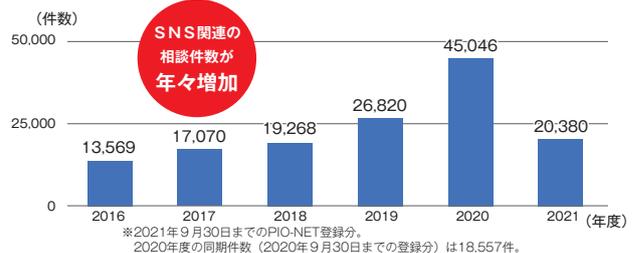
### 【事例1】「稼げる」というSNS広告を見て…

「定型文を送信するだけで月に100万円から200万円稼げる」というSNSの広告を見て副業サイトにアクセスし情報商材を購入した。するとサポートプランを勧誘され、合計15万円を銀行口座に振り込んだ。

(20歳代男性)



### PIO-NET にみる SNS 関連の相談件数



### 【事例2】 SNSで知り合った相手から誘われて…

SNSで知り合った相手とやり取りをしていたところ、「別のサイトでやり取りをしよう」と言われて出会い系サイトに誘引された。するとサイトから「専用のチャット内に入る必要がある」と言われて費用を請求された。その後も「やり取りをするにはお金が必要」と言われて、合計約16万円を支払った。

(20歳代女性)



### トラブルに遭わないためのポイント

- SNS上の広告はしっかり内容を確認しましょう
- SNS上で知り合った相手が本当に信用できるか慎重に判断しましょう
- 身分証明書の送付や個人情報の書き込みを安易にしないようにしましょう
- 中高生のトラブルも発生しています。家族でSNSの利用方法を話し合しましょう

\*PIO-NET(パイオネット)とは国民生活センターと全国の消費生活センター等をネットワークで結び、消費生活相談情報を蓄積しているデータベース。消費生活センター等からの経由相談は含まれていない。

【お問合せ】 潮来市消費生活センター ☎62-2138 (平日 午前9時～正午、午後1時～4時30分)